

和泉市 内水ハザードマップ

Izumi City Inland Water Hazard Map

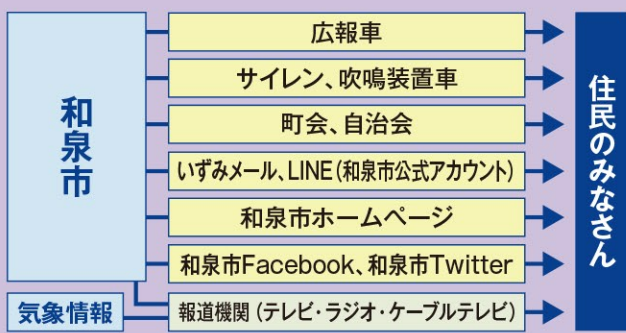
和泉市 淹水防災地図 이즈미시 내수침수 위험지도

この内水ハザードマップは、夏によく見られる「急に降り出す大雨」や、「記録的短時間大雨情報」が発表されるような短時間に降る猛烈な雨によって発生する内水氾濫について、浸水の範囲や浸水深(水深)を示したものです。このような短時間に降る猛烈な雨の場合、気付いたころにはすでに屋外では浸水などが発生していることも想定されますので、あらかじめ決めていた避難所に移動(水平避難)することが危険だと判断される場合は、屋内の中でも災害の危険性ができるだけ小さい部屋等に退避(垂直避難)するなどの少しでも命が助かる可能性のある行動を取ってください。

降雨条件 [下水道計画区域] 想定最大降雨:1時間あたり147mm [その他の区域] 浸水実績を考慮

情報の伝達経路

市からの避難情報は下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。



内水ハザードマップに関するお問い合わせ先

和泉市 上下水道部 下水道整備課
〒594-0041 大阪府和泉市いさぎ野五丁目4番11号
TEL 0725-99-8152(直通)
和泉市 市長公室公民協働推進室 危機管理担当
〒594-0501 大阪府和泉市府中町二丁目7番9号
TEL 0725-41-1551(代表)
<令和3年3月作成>
和泉市では、防災ガイドマップや各種ハザードマップを作成しています。詳しくは、「和泉市ホームページ」⇒「防災情報」よりご確認ください。

情報の入手先

和泉市内、大阪府内の防災情報

和泉市の災害・防災情報、大阪府の防災情報や気象情報の入手先については、「和泉市ホームページ」⇒「防災情報リンク集」よりご確認ください。

和泉市防災情報リンク集 検索

和泉市の災害・防災情報をいち早く受け取ることができするため、下記に登録しておきましょう

いずみメール 各種行政情報を事前登録した携帯電話やパソコンにメール配信

和泉市Twitter、Facebook、LINE 登録方法などの詳細は、「和泉市ホームページ」⇒「和泉市ソーシャルメディアガイドライン」よりご確認ください。

和泉市ソーシャルメディアガイドライン 検索

記録的短時間大雨情報とは

数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測したり、解析したときに気象庁から発表される情報です。この情報は、大雨警報発表中に、現在の降雨がその地域にとって土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることをお知らせするために発表するもので、大雨を観測した観測点名や市町村等が明記されています。この情報が発表されたときは、お住まいの地域で、土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような猛烈な雨が降っていることを意味しています。実際にどこで災害発生危険度が高まっているかを、気象庁ホームページの「情報の危険度分布(土砂災害、浸水害、洪水災害)」で確認してください。

避難行動の目安と注意点

内水氾濫による浸水被害は短時間のうちに発生します。内水氾濫が発生すると避難所までの移動が危険な場合も想定されます。その場合は、近くの避難所等へ避難する水平避難ではなく、自宅や近くの建物の高い所へ移動する垂直避難を心がけましょう。



浸水深(水深)について

1m以上	・1階部分が水没 ・自宅や近隣建物等の2階以上への垂直避難を検討して下さい
50cm ～1m	・1階部分が床上浸水(歩行困難) ・自宅の高所へ避難を検討して下さい ・やむを得ず自宅外へ避難する場合は十分注意して下さい
20cm ～50cm	・床下が浸水 ・むやみに出歩かず、自宅内での避難を検討して下さい ・やむを得ず避難する際は、足もとがよく見えない事があるため注意して下さい

①アンダーパスには入らない!

アンダーパスとは、交差する鉄道やほかの道路の下を通過するため、周辺の地面よりも低くなっている道路区間のことです。地形的に雨水が集中しやすい構造となっています。



②不用意に通行せず、迂回する

道路が冠水している状況を見出した場合には、不用意に通行せず、迂回などの危険回避を最優先で行ってください。

③侵入してしまったら、脱出することを第一に考える

冠水した道路に進出した場合は、冠水場所から脱出してください。

浸水後の避難

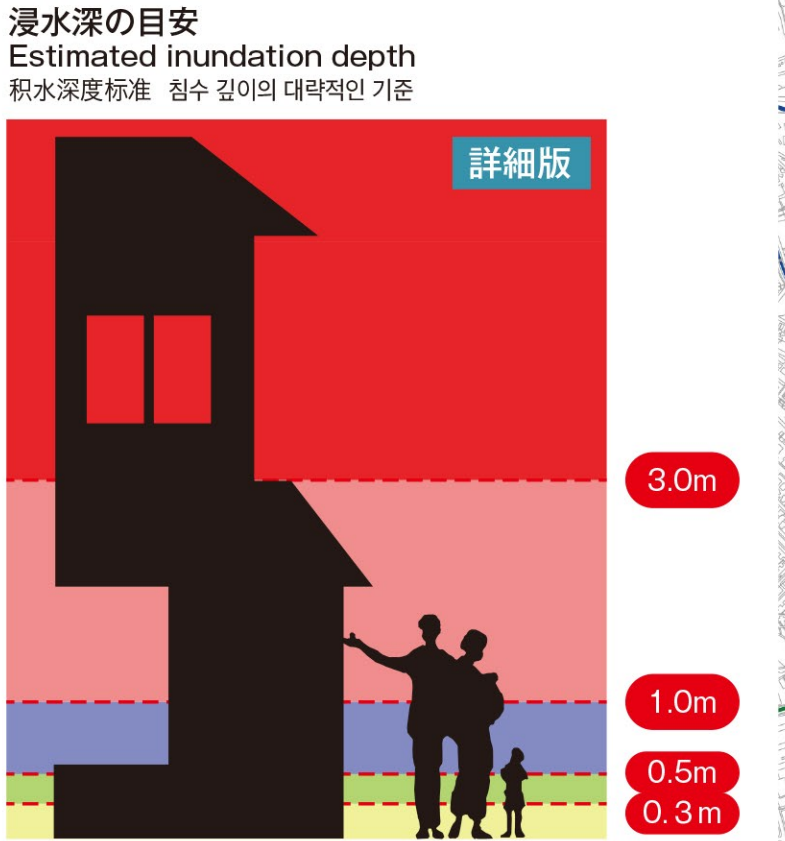
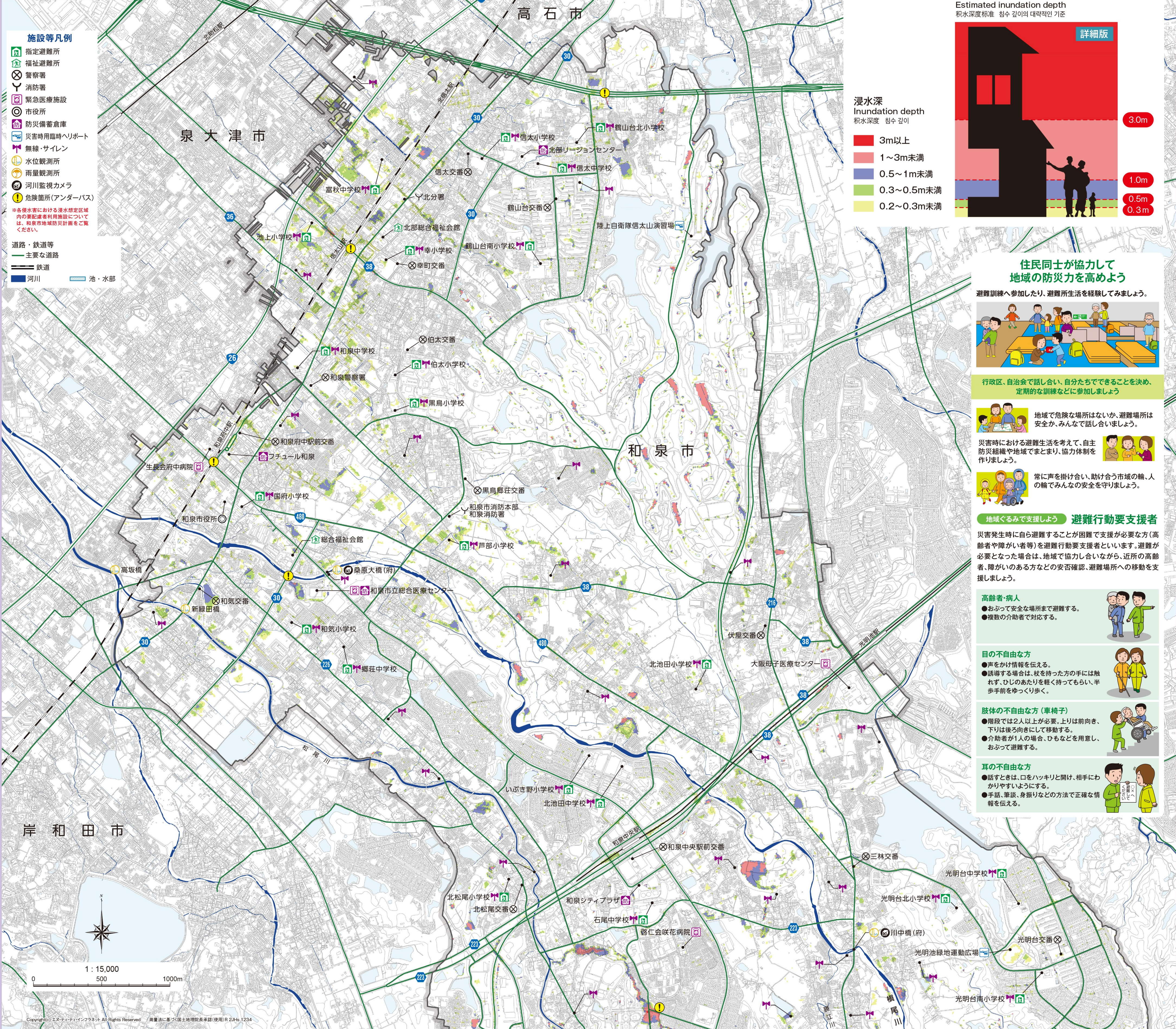
歩ける深さ

浸水時に歩ける深さは膝くらいまで。腰まで浸かって歩く体力を消耗します。また、水深20cm位でも、流れが速い場合は危険を伴うことがあるので注意が必要です。

足もとに注意

氾濫水は濁っています。浸水により足元が見えにくくなることで、道路と側溝や水路等の区別がつかなくなります。長い棒などで深い場所がないか安全を確認しながら歩きましょう。

和泉市 北部



住民同士が協力して地域の防災力を高めよう

避難訓練へ参加したり、避難所生活を体験してみましょう。



行政区、自治会で話し合い、自分たちでできることを決め、定期的な訓練などに参加しましょう。

地域で危険な場所はないか、避難場所は安全か、みんなで話し合いましょ。

災害時における避難生活を考えて、自主防災組織や地域でまとまり、協力体制を作りましょ。

常に声を掛け合い、助け合う市域の輪、人の輪でみんなの安全を守りましょ。

地域ぐるみで支援しよう 避難行動要支援者

災害発生時に自ら避難することが困難で支援が必要な方(高齢者や障がい者等)を避難行動要支援者といいます。避難が必要となった場合は、地域で協力し合いながら、近所の高齢者、障がいのある方などの安否確認、避難場所への移動を支援しましょう。

高齢者・病人
●おぶって安全な場所まで避難する。
●複数の介助者で対応する。

目の不自由な方
●声をかけ情報を伝える。
●誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、ひじのあたりを軽く持つてもらい、半歩手前をゆっくり歩く。

肢体の不自由な方(車椅子)
●階段では2人以上が必要、上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。
●介助者が1人の場合、ひもなどを活用し、おぶって避難する。

耳の不自由な方
●話すときは、口をはっきりと開け、相手にわかりやすいようにする。
●手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。

指定福祉避難所

施設名	住所	電話番号
北部総合福祉会館	幸2-5-16	0725-45-5781
総合福祉会館	府中町4-20-4	0725-43-7510

緊急医療施設

施設名	住所	電話番号
和泉市総合医療センター	和泉町4-5-1	0725-41-1331
生長会府中病院	肥子町1-10-17	0725-43-1234
大阪母子医療センター	室堂町840	0725-56-1220
啓仁会咲花病院	のぞみ野1-3-30	0725-55-1919

いざというときの連絡先

名称	電話番号
和泉市役所	0725-41-1551
和泉市上下水道部	0725-99-8148
和泉警察署	0725-46-1234
和泉市消防本部	0725-41-0119
和泉市総合医療センター	0725-41-1331
NTT(電話の故障)	113
関西電力送配電株式会社(停電の際は、最寄りの電気店員に連絡すること)	0800-777-3081
和泉保健所	0725-41-1342
大阪ガス(ガス漏れ専用)	0120-319-424
大阪ガス(お客さま専用)	0120-394-817

災害用伝言ダイヤル 070

このサービスは、大規模な災害が発生した場合、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその地域のの人々との間などで、伝言の登録・再生をすることができます。

